

第6期決算公告

令和6年9月30日

東京都千代田区紀尾井町4番1号
株式会社UMITO
(旧商号 **HORIJUKU株式会社**)
代表取締役 堀 鉄平

貸借対照表の要旨

(令和6年6月30日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
流動資産	5,940,630	流動負債	1,881,032
固定資産	1,078,767	賞与引当金	13,717
		その他	1,867,314
		固定負債	1,420,198
		負債合計	3,301,230
		株主資本	3,718,045
		資本金	790,000
		資本剰余金	708,397
		資本準備金	708,397
		利益剰余金	2,219,648
		その他利益剰余金	2,219,648
		新株予約権	122
		純資産合計	3,718,167
資産合計	7,019,397	負債・純資産合計	7,019,397

損益計算書の要旨

自 令和5年7月1日
至 令和6年6月30日

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
売上高	3,931,768	経常利益	706,876
売上原価	2,228,121	特別利益	773,041
売上総利益	1,703,647	税引前当期純利益	1,479,918
販売費及び一般管理費	939,782	法人税、住民税及び事業税	554,501
営業利益	763,864	法人税等調整額	△ 17,242
営業外収益	29,027	当期純利益	942,659
営業外費用	86,015		

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式

……移動平均法による原価法

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

…… 時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、
売却原価は移動平均法により算定）

市場価格のない株式等……移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

販売用不動産・仕掛販売用不動産 …… 個別法による原価法

（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

なお、営業等による収入が発生している物件については、有形固定資産

に準じて減価償却を行っております。

貯蔵品 ……

最終仕入原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

車両運搬具及び工具器具備品は定率法、その他の有形固定資産は定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物 15～37年

車両運搬具 2年

工具器具備品 3～15年

② 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な償却年数は次のとおりであります。

ソフトウェア 5年（社内における利用可能期間）

商標権 5年～10年

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当事業年度負担額を計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

当社は、都心新築RCなどの一人デベロッパーのプラットフォームとしての不動産販売に加えて、海沿いスモールラグジュアリーホテル「UMITO」の運営・会員権販売など、不動産投資プラットフォーム事業を行っております。

主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりです。

不動産販売

不動産販売は、顧客との不動産売買契約に基づき、所有権の引渡しを履行義務と識別していることから、顧客に所有権を移転した時点で履行義務が充足されると判断し、収益を認識しております。

ホテル会員権販売

「UMITO」のホテル会員権の販売は、顧客との信託受益権共有持分売買契約に基づき、信託受益権の引渡しを履行義務と識別していることから、顧客に信託受益権を移転した時点で履行義務が充足されると判断し、収益を認識しております。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

資産に係る控除対象外消費税等の会計処理

資産に係る控除対象外消費税等は投資その他の資産の「その他」に計上し、5年間で均等償却を行っております。

2. 貸借対照表に関する注記

1 担保資産及び担保付債務

(1) 担保に供している資産

販売用不動産	906,426 千円
仕掛販売用不動産	<u>59,410 千円</u>
計	<u>965,837 千円</u>

(2) 担保に係る債務

1年内返済予定の長期借入金	259,375 千円
長期借入金	<u>911,732 千円</u>
計	<u>1,171,107 千円</u>

2 資産に係る減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額	26,016 千円
----------------	-----------

3 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	1,370,755 千円
短期金銭債務	2,047 千円
長期金銭債務	232 千円

4 保有目的の変更

保有目的の変更により、有形固定資産から販売用不動産へ278,612千円、仕掛販売用不動産から有形固定資産へ344,786千円それぞれ振替えております。

3. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
賞与引当金	4,200 千円
未払事業税	16,046 千円
一括償却資産	3,798 千円
販売用不動産減価償却費	11,708 千円
未払金	6,946 千円
その他	<u>2,586 千円</u>
繰延税金資産小計	45,286 千円
評価性引当額	<u>— 千円</u>
繰延税金資産合計	45,286 千円
繰延税金負債	
保険積立金	<u>2,449 千円</u>
繰延税金負債合計	<u>2,449 千円</u>
繰延税金資産純額	<u>42,836 千円</u>

4. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社及び法人主要株主等

(単位：千円)

種類	会社等の名称又は氏名	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
役員及び主要株主	堀 鉄平	(被所有) 直接41.8	当社代表取締役	当社銀行借入に対する債務被保証及び担保提供(注)	1,559,501 (うち担保提供536,662)	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 当社は、銀行借入に対して代表取締役堀鉄平より債務保証及び担保提供を受けております。なお、保証料等の支払は行っておりません。

(2) 子会社等

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
子会社	HORIJUKU Agency(株)	所有(直接) 100%	資金の援助 役員の兼任 担保提供	資金の貸付(注)	1,100,000	短期貸付金	1,100,000
				資金の回収	840,000		
				利息の受取	21,187	—	—
				当社銀行借入に対する担保提供	200,000	—	—
子会社	HORIJUKUホスピタリティ(株)	所有(直接) 100%	資金の援助 役員の兼任	資金の貸付(注)	400,000	短期貸付金	250,000
				資金の回収	150,000		
				利息の受取	1,557	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 資金の貸付については、市場金利を勘案して利率を決定しております。

5. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産額 777.18円
(2) 1株当たり当期純利益 197.09円

(注) 当社は、2024年2月29日付けで普通株式1株につき普通株式20株の割合で株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。